

院内勉強会～医療安全研修会

いきりび

講演：転倒・転落を考える(リハビリテーション科にて)



発行所
長崎県病院企業団
長崎県中対馬病院
〒817-0322
長崎県対馬市美津島町湯知甲 1304-1
TEL0920-54-2024
FAX0920-54-4171

理念
私たちは地域に住む人々に
信頼と安心を提供できる
病院を目指します

平成24年度第2回医療安全研修会が3月12日に行われました。参加人数は、102名でした。今回は転倒・転落について、第一三共株式会社磯村様より講演がありました。療養上の世話でのインシデント第一位は転倒・転落で半数を占めています。当院のリスク部会でも毎月転倒・転落のインシデントが多く報告されており、皆さんにとって身近な問題で今回の勉強会は聞きやすく、実践にも生かしやすい内容だったと思われまます。私達は動くときは必ずナースコールを押すように患者様に説明していますが、その前に「動く前」に「立つ前」に「動く前」に「な

どの言葉を付け加えることにより患者様も理解しやすく転倒を減らすことができると思いました。検査・リハビリの介助の時は急がせず、患者様の傍に付き添うことも必要です。そして、眠剤の種類によっては覚醒する時間も違うため何を服用しているのかを知る事、患者様の排尿や睡眠パターンを把握する必要もあります。徘徊コールをオフにしたら見守りは必須であり、電源のオン・オフは指さし確認を厳守して下さい。リスク部会では、院内ラウンドを行ってはいませんが、少量の水滴でも必ず拭く事や、床のめくれ・亀裂など発見すれば部署長へ報告し対処することを徹底して下さい。

転倒・転落は決してゼロにはなりません。が、減らしていくようにこれからも皆さんで努力と工夫をしていきましよう。

リスクマネジメント部会



火災訓練を終えて

3月18日(月) 14:30から院内の火災訓練が行われました。

私は、今回初めて火災訓練の日程調整から避難経路までの夜間火災を想定した計画に携わらせていただき大変勉強させていただきました。

今回は、その中で特に印象が残った避難の仕方や実際の火災訓練時に気づいた点をいくつかご紹介いたします。



みなさんは、避難する際に一番気を付けていることは何ですか？

避難経路を覚えるのも大事ですが、一番は避難する時の体制が重要となってきます。

今回の避難訓練で非常時の防火扉を事前に確認していましたが、避難経路にしたがって避難した際に防火扉が煙幕で閉まってしまい避難できない経路が含まれて



いました。そうした緊急時に煙の中に残り残されるとパニックを起こしてしまい一酸化炭素中毒に陥り、最悪は死に至ります。

避難する際になるべく地面と近い位置まで体制を落として煙を吸わないよう気を付けてください。

地面付近には多数の非常灯が備え付けられているので、煙に巻き込まれたときはまずは体制を落とし非常灯の明かりを頼りにして避難してください。



今回の避難訓練では、担当が私になって様々な指摘をしていただきました。

避難する際の避難誘導方法や応援で駆けつけた職員の役割分担などはつきりしていない分に関して今後検討事項として取り組んでいきます。

訓練を行うのは皆様のご協力があって本格的な避難訓練が実施できます。

訓練と思わずに実際の火災時と想定して迅速な判断また的確な指示をよろしく



お願いします。次回の避難訓練時には、避難マニュアルの作成や避難経路図の配布を行って実際の火災時に一人の犠牲者も出さないよう頑張ってください！

総務係 俵 雄大



長崎県糖尿病コメディカル研修会

～フオローアップ編～

当日は親愛子供園の音楽会があり、ティアラの駐車場はいっぱい駐車するのにひと苦勞でした。講師の長崎大学病院、山崎博則先生は以前旧国立病院時代に対馬で勤務されていたそうです。

今は、患者様を社会で診ようという意識が高まり地域連携が重要になっています。糖尿病も地域連携パスを充実させたいと山崎先生は講義の中でお話して下さいました。

皆さんは「糖尿病連携手帳」をご存じでしょうか？この手帳は糖尿病の方の必要な情報が判るようになっています。糖尿病の方・そのご家族の方、職員の皆さん、一度ゆっくり「糖尿病連携手帳」をご覧下さい。いろんなことが載っていますので勉強になりますよ。

糖尿病委員会 長谷川



今月は、約8,400KWhの減少となりました。

5か月ぶりの減少となり、大変うれしく思っております。

減少した要因として暖冬になったため暖房器具を使用する期間が少なかった傾向が見られます。

節電報告も早いことで2年目を終わろうとしています。

これから電氣量があがっていく中で削減しても電氣料金は変わらないことがあります。しかし、電力を抑えることがエコにつながるという意識を持って取り組んでいってほしいものです。

電氣を使用していく限り続けたいと思っておりますので、今後とも節電報告を見ていただけたらありがたいです。

網の電氣使用量

昨年の電氣使用量

133,290KWh

今年の電氣使用量

124,902KWh

8,388KWhの減少

しまぐり放送



